

看護学部 看護学科

教授 山田 和子 (女)
(ヤマダ カズコ) (kazuko Yamada)

◆ 学位	学位名	博士 (保健医療学)	博士 (医学)	修士 (児童学)
	取得方法	課程	論文	課程
◆ 学歴	大学	明星大学人文学部心理教育学科		
	大学院	聖徳大学大学院児童学研究科児童学専攻前期課程 国際医療福祉大学大学院保健医療学専攻博士後期課程看護学分野		
◆ 学内職務 (2020年度)	・	図書委員会	・	大学院準備委員会
	・	将来構想員会	・	
◆ 担当授業科目 (2020年度)	・	大学基礎演習	・	
	・		・	
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)				
+	保健師、看護師、養護教諭 1種			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード		
公衆衛生看護学	公衆衛生看護学	・ 保健師活動 ・ 子ども虐待	・ 母子保健 ・	
◆ 研究概要	保健師活動における支援方法・内容、子ども虐待における支援方法・内容			
◆ 所属学会	・	日本公衆衛生看護学会	・	日本公衆衛生学会
	・	日本こども虐待防止学会	・	日本地域看護学会
◆ 主要著書 (5件程度)				
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称	
・ 保健師が行なう家庭訪問 第2版	共	2018年	やどかり出版	
・ ネグレクトされた子どもへの支援	共	2016年	明石書店	
・ ナーシンググラフィカ ⑧公衆衛生 (第4版)	共	2015年	メディカ出版	
・ 子ども虐待予防 CARE プログラム	共	2015年	明石書店	
公衆衛生看護学テキスト2巻 公衆衛生看護技術	共	2014年	医歯薬出版株式会社	
◆ 主要論文 (5件程度)				
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称	
保険者別特定健診受診の有無と健康増進ライフスタイル、ヘルスリテラシー、ソーシャルキャピタルとの関連	共	2019年	日本公衆衛生雑誌、66(6):295-305、2019	
産婦人科病院・診療所の助産師が「気になる親子」の情報を提供してから他機関との連携が発展するプロセス—子ども虐待の発生予防を目指して(第1報)	共	2019年	日本看護研究学会雑誌、42(1):75-85、2019	

日			
・ 脳卒中後遺症有無別にみた在宅療養者の主観的幸福感に関連する要因	共	2019年	日本医学看護学教育学会誌、28(1) : 1-10、2019
・ 前期高齢者における男女別低栄養の実態とその関連要因	共	2019年	日本医学看護学教育学会誌、28(1) : 11-19、2019
・ 日本における40代から70代の性別、年代別健康増進ライフスタイル、ヘルスリテラシー	共	2019年	厚生指標、67(2) : 15-22、2020
◆ その他(5件程度) 学会発表			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所、発表雑誌等、発表学会の名称
・ 独居高齢者が住み慣れた地域で生活できるための支援－療養者と別居家族へのインタビュー調査より－	共	2016年	第26回日本家族看護学会学術集会、2019年9月
・ 中山間地域A町における要介護認定者の転出の状況	共	2020年	第8回日本公衆衛生看護学会学術集会、2020年1月
・ 子ども虐待発生予防を目指した産科医療機関の看護職者に対する今日プログラムの実践報告	共	2020年	第25回日本子ども虐待防止学会、2019年12月 神戸
・ Factors related to the places where the residents requiring support or long-term care received medical care before death: In case of a hilled rural area	共	2019年	51st APACPH Conference Bangkok, Thailand 2019、11
・ Effects of the Transition from Cigarettes to Heat-Not-Burn Tobacco on Health	共	2019年	51st APACPH Conference Bangkok, Thailand 2019、11